

現役ママが提唱する多様性の輝くまちづくり

多文化共生子育てフォーラム



2015.2.28.Sat

明治大学中野キャンパス 6 階ラウンジ

主催：明治大学山脇啓造研究室、多文化共生子育て情報局

13:30 開会挨拶

13:40～14:40 第1部

実践報告① 安藤陽子「保護者同士の友情を育む場づくり」

実践報告② 菊地真弓、須志原みゆき「ウィズとの連携による多文化共生子育ての推進」

インタビュー

ゴロウィナ・クセーニヤ「日本人の夫をもつロシア人母親50人の語りから考察した
日本社会における多文化共生の様相」

実践報告③ 吉田千春「多文化共生子育てコミュニティづくりに向けて

―世田谷区の『多文化ファミリー交流会』の活動を中心に―

休憩

14:55～16:25 第2部

ワールドカフェ 「外国人住民が子育てしやすい地域社会とは」

16:30～17:30 懇親会

♪イクリスメンバー♪

安藤陽子：東京都新宿区在住、2歳1ヶ月の男の子の母。イクリスしんじゅく代表。
新宿区多文化共生まちづくり会議委員。早稲田大学第一文学部卒業。明治大学大学
院科目等履修生、東京外国語大学「多文化社会コーディネーター養成講座」修了。
地域情報紙編集記者（編集長）を経て、現在はフリーランスライター。

菊地真弓：千葉県市川市在住、2歳9ヶ月の女の子の母。NPOいちかわ子育て
ネットワーク（いちこネット）会員。土鍋ごはんを囲んで持ち寄りパーティーをす
る「しろめしさろん」主宰。パパ・タラフマラ舞台芸術研究所、市川市文化振興財
団、豊島区生涯学習指導員を経て、現在は専業主婦。

吉田千春：東京都世田谷区在住、1歳6ヶ月の男の子の母。イクリスせたがや代
表。明治大学大学院国際日本学研究科博士後期課程。神田外語大学留学生別科上級
講師（育児休暇中）。チェンマイラチャパット大学、国立タマサート大学、神田外
語大学留学生別科の専任講師などを経て現職。

ゴロウィナ・クセーニヤ：東京都世田谷区在住、1歳の男の子の母。イクリスせた
がや副代表。東京大学大学院総合文化研究科研究員として在日ロシア人女性を研究。
上智大学グローバル教育センターロシア語非常勤講師。ロシア・サンクトペテルブ
ルク出身。2002年来日、2006年より東京大学大学院で文化人類学を学ぶ。

♪イクリスアドバイザー♪

山脇啓造：明治大学国際日本学部教授。担当は「多文化共生論」「移民政策論」。
総務省や文部科学省など国および東京都や愛知県など地方自治体の外国人施策関連
委員を歴任。2012年度は、オックスフォード大学で欧州の移民政策を研究。

♪ゲスト報告者♪

須志原みゆき：市川市役所総務部男女共同参画課職員。1997年市川市役所入庁、
2008年より現課に配属。担当は主に男女共同参画啓発のための講座や講演会等の
企画・実施。来年度の事業テーマは「共に高め合う夫婦力・パートナーシップ力」。

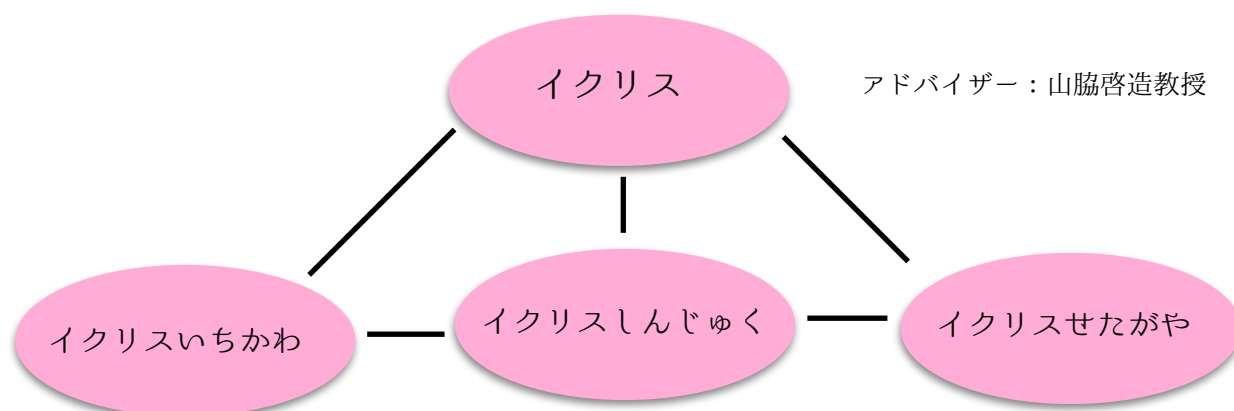
ワールドカフェとは？

リラックスした雰囲気の中で、少人数に分けたテーブルで自由な対話を行い、
他のテーブルとメンバーをシャッフルして対話が続けながら、参加する全員の
意見や知識を集めることのできる対話手法の一つです。アニータ・ブラウン氏
とデイビッド・アイザックス氏によって、1995年に開発・提唱されました。

（出典：ワールド・カフェ・ウィーク実行委員会制作『ワールド・カフェ開催の手引き』）

多文化共生子育て情報局（イクリス）

Intercultural Childrearing Information Station



イクリスは親団体とし、それぞれの地域では姉妹団体を立ち上げてお互いに協力・サポートしています

♪ 主な事業 ♪

- ①多文化共生子育てのための場づくり、ネットワークづくり ②日本語を母語としない家族への日本語支援
- ③多文化共生子育てに関する情報収集・発信 ④多文化共生子育てに関する研究調査
- ⑤多文化共生子育てに関する講習会などの開催

♪ あゆみ ♪

2014年5月1日 多文化共生子育て情報局（イクリス）発足

2015年2月28日 多文化共生子育てフォーラム

2015年2月4日 市川市男女共同参画課主催「親子DE多文化交流」にファシリテーターとして参加

イクリスしんじゅく

2014年7月～ にほんごままかふえ（毎月1回）

2015年1月7日 実践者懇談会

2016年3月13日 大久保図書館と共催イベント開催予定

イクリスせたがや

2014年7月13日 多文化ファミリー交流パーティー

2014年10月26日 ハロウィンパーティー

2015年12月23日 Xmasパーティー

2015年2月1日 節分パーティー

イクリスいしかわ

未定

お問い合わせ：icris.mother@gmail.com

就学前子育て期は月々日々、めまぐるしい変化があり、地域の様々なサポートが必要です。
外国人のお父さん、お母さんは日本でどんな風に子育てしているのでしょうか…?

妊娠発覚

役所で母子手帳をもらい、
ドキドキマタニティライフの始まり!

妊娠期

母親学級などでママ友・パパ友を
作る人も多い時期。つわり期は、
周囲の配慮がとく重要。

出産

医師、看護師、助産師、夫や家
族とのコミュニケーションが、安全で
安心な出産を支えます。

5,6ヶ月

赤ちゃんの体重が増えて、抱っこが
きつくなってくる時期。そして膨大
な種類の予防接種に追われます。

3,4ヶ月

24時間365日、授乳、オムツ替えに
追われる日々! 首がすわるまでは
お風呂もヒヤヒヤです…

出産直後

産後1ヶ月は体力回復のため安静
に。精神的にもバランスを崩す人が
多いので周囲のケアが不可欠です

7,8ヶ月

寝返りできるようになるとますます
目が離せません。離乳食も始まり
食事の準備にも追われるように!

9,10ヶ月

後追い、夜泣きにストレスが増えるこ
とも。ずりばい、ハイハイが上達、物を
つまみ口に入れるのには要注意。

11,12ヶ月

つたい歩きが始まると、部屋の中
の安全管理が大切に。免疫が切
れ風邪を引きやすくなります。

3歳以降

幼稚園入園は親子ともに大きな
転機となります。保護者同士のお
付き合いも本格化します。

2歳

ことばの発達がめまぐるしい時期。
自我も芽生え、“イヤイヤ”に手を
焼くことも多々。トイレトレーニング
も大きな山です。

1歳

卒乳を考えるお母さんも多い時期。
食事や睡眠の生活リズムを整える
のに試行錯誤するお母さんも。
遊びもどんどん豊かになります。